

コンピュータ概論 A/B

-- テキストエディタ (2) --

数学科 栗野 俊一

2012/05/22 コンピュータ概

伝言

私語は慎むように !!

□ 色々なお知らせについて

- 栗野の Web Page に注意する事

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

□ 教室に入ったら

- 直に Note-PC の電源を入れておく

- ▶ Network にも接続する

- skype を起動する

- ▶ 「日大理工数学2012コンピュータ概論」を読む

- まだ、グループに参加していない人は..

- ▶ 『「日大理工数学2012コンピュータ概論」参加希望』といってコンタクトを送る

- ウェブブラウザを起動する

- ▶ 本日の資料に目を通す

- ▶ 「良く読んで」理解した上で作業をする事 (自分勝手に判断しない)

□ 前回 Office のインストールが済んでいない人

- MS-Office のメディアを貸与します

- ▶ 学生証をもって、前に申し出よう

前回の復習

□ 前回の内容

○ ファイルとその属性

- ▶ ファイル : HD に保存されている情報の単位
- ▶ 内容(記憶されている情報)の他に、属性(名前やサイズなどのメタ情報)を持つ

○ テキストファイルとは ?

- ▶ 文字情報だけが入っている (文字数とファイルが一致する)
- ▶ <反> バイナリファイル (ワードの docx, 画像の jpg 形式など..)

○ ウィルス対策ソフトについて

- ▶ マルウェアとは : 色々な意味でコンピュータ(の利用者)に悪さをするソフト
- ▶ ウィルス対策ソフト : MSSE をインストールする

○ 対策は ?

- ▶ 感染しないようにする : ウィルス対策ソフトをいれる
- ▶ 感染しても困らないようにする : バックアップを取る

○ エディタ

- ▶ テキストファイルを作成編集するためのツール (メモ帳 / サクラエディタ)
- ▶ テキストファイルは基本的なファイルなので色々なツールで処理できる
- ▶ <反> バイナリファイルは専用のツールが必要

本日の予定

□ 講義

○ サクラエディタ

▶ エディタとは？

□ 実習

○ さくらエディタの操作

▶ ファイルの作成方法：新しくテキストファイルを作るには

▶ ファイルの編集方法：テキストファイルの内容の変更方法

本日の課題 (2012/05/22)

□ 前回 (2012/05/15) の課題

- なし : 前回の課題を今回提出する

□ 今回 (2012/05/22) の課題

- 前回の課題を今回提出する

- ▶ ファイル名の日付が先週(20120515)になっている事に注意

- **CST Portal** に以下の課題の結果を提出しなさい

- ▶ ファイル名 : 20120515-QQQQ.txt (QQQQ は学生番号)

- ▶ 表題 : 自分の好きなことわざで、6400 byte のファイル

- ▶ 内容 : ことわざを選び、自分の名前とその文を繰り返して文字の模様を作る

- ▶ ファイル形式 : テキストファイル (20120515-9999.txt 参照)

- ▶ 条件 : 一行の文字数は、62 (全角 31) とする(桁は63)。

実習 1: サクラエディタの起動と終了

□ サクラエディタの起動と終了

○ 起動

- ▶ スタートメニューから
- ▶ デスクトップにあるアイコンを利用してもよい

○ 終了

- ▶ [ファイル(F)] → [サクラエディタの全終了(X)]
- ▶ 作業中のファイルがある場合は「保存するか?」と聞かれる

□ [実習 1]

○ 「a.txt」をサクラエディタで作成する

- ▶ サクラエディタを起動する
- ▶ キーボードから、「a」、「[Enter]」のキーをそれぞれ押す
- ▶ サクラエディタを終了する
- ▶ 保存する名前としては「a」だけを指定する (.txt は拡張子)
- ▶ 保存先は、デスクトップ
- ▶ ファイルサイズは、3 byte ('a':1 + 改行:2) となる事を確認する

サクラエディタでの基本編集

□ サクラエディタでの編集の基本

○ ビームカーソル(点滅している縦棒)

- ▶ 編集(文字の削除や挿入)の位置はビームカーソルで定まる

○ カーソルの移動

- ▶ 矢印キーを押す事によりカーソルを移動する事ができる
- ▶ 文字がない所には、カーソルが移動しない事に注意

○ 文字の挿入

- ▶ 普通の文字を表すキーを押すとカーソルの左に文字が入る
- ▶ カーソルは自然に右に移動する
- ▶ 改行キーを押せば、行が作られる

○ 文字の削除

- ▶ [Back Space] キーでカーソルの左の文字が消える
- ▶ [Delete] キーでカーソルの右の文字が消える

○ エディタの基本:次の三つの操作ができれば十分

- ▶ ファイルの読み込み(Load)と保存(Save) : 保存しないと消えてしまう
- ▶ カーソルの移動(矢印キー)
- ▶ 文字の挿入(文字キー)と削除([Back Space]キー)

実習 2: サクラエディタでの基本編集

□ [実習 2-1]

○ 20120515-9999.txt をダウンロードしてください

▶ CST Portal の課題の所から入手できます。

▶ Web の本日のページからも取れます

▶ 友達から skype で貰ってもよいでしょう

○ サクラで、20120515-9999.txt を開く

○ 次の編集操作を試す

▶ 矢印キーでカーソル(点滅している縦棒)を移動する事

▶ バックスペースを押すと、カーソルの前の文字が消える事

▶ 普通のキーを押すとカーソルの前に文字が入り、カーソルが右に移動する事

□ [実習 2-2]

○ 先程作成した a.txt をサクラの「a」を「あ」に変更して保存

▶ ファイルサイズが 4 になっている事を確認する

サクラエディタでの応用編集

□ Copy & Past

- マウスで選択して、右クリックメニューを利用する
 - ▶ 他の場合と「同じ操作」になっている事に注意
- キー操作で行う
 - ▶ [Shift]+[矢印キー] で Mark (マーク / 選択)
 - ▶ [Ctrl]+[c] で Copy (コピー / 複写)
 - ▶ [Ctrl]+[v] で Past (ペースト / 貼り付け)
- Copy & Past は「情報操作」の基本
 - ▶ キチンと身に付けておく

□ 検索と置換

- 検索：ファイル内の文字列を探しだすことができる
 - ▶ 「目で探す」のは止めよう：「計算機の事は計算機でやる」
 - ▶ [Ctrl]+[f] で、検索する文字列を入力
 - ▶ [f3] で次の文字列を探す
- 置換：ファイル内の文字列を別の文字列に置き換える
 - ▶ [Ctrl]+[r] で、置換する文字列を指定して置換する

実習 3: サクラエディタでの応用編集

□ [実習 3-1]

○ search-20120515.txt をダウンロードしてください

- ▶ CST Portal の課題の所から入手できます。
- ▶ Web の本日のページからも取れます
- ▶ 友達から skype で貰ってもよいでしょう。

○ 次の編集操作を試す

- ▶ この中に、「西木野一」があるが、何行目の何文字目か探せ(いくつあるか)
- ▶ この中の「栗野俊一」を全て「くりのしゅんいち」に置き換えろ

□ [実習 3-2]

○ 空白文字の扱い

- ▶ 行の色々な所で、[スペースバー]や[TAB]、[Enter] キーを押してみる
- ▶ それらによって入力された文字を削除した場合どうなるかも確認する
- ▶ 行頭をそろえる場合は、[TAB] を利用しよう !!

□ [実習 3-3]

○ 「メモ帳」でも上記の実習と同じ事を試してみなさい